

<大学>

●外国語学部 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

語学力・コミュニケーション能力・多文化理解能力を備えた、国際的教養人を育成するという本学部の教育目標を達成させるため、以下の知識・能力・態度を身に付けている者を求め、受け入れます。

- （１）外国語学部の学習内容を理解し、関心を持つ者
- （２）外国語学部での学習に必要な基礎的知識を持つ者
- （３）外国語の基礎的な運用技能を持つ者
- （４）外国語学部で学ぶ強い目的意識を持つ者
- （５）高等学校時代の学習及び諸活動において顕著な成果を挙げた者

●経済学部 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

国際性と倫理性を備え国際社会に貢献し得る人材を育成するという理念のもとに、経済学に関する基礎的専門力を備えた人材、すなわち国際公共人を育成するという本学部の教育目標を達成させるため、以下の知識・能力・態度を身に付けている者を求め、受け入れます。

- （１）「知徳一体」の教育理念を理解し、関心を持つ者
- （２）経済学部の学習内容を理解し、関心を持つ者
- （３）経済学部の学習に必要な基礎的知識を持つ者
- （４）経済学部で学ぶ目的意識の強い者
- （５）高等学校時代の学習及び諸活動において成果を挙げた者

経済学部の学習内容とは、経済専攻の４つのコース（経済コース、観光・地域創生コース、経済データサイエンスコース、国際経済・金融コース）における学びのことです。経済学部で学ぶ目的意識が強いとは、以下に示した内容を学ぼうとする強い意欲があることです。

- １．論理的思考力、情報技術、数理的手法、コミュニケーション能力などを活用して、社会課題の解決に取り組む意欲
- ２．探究心を持って情報収集し、自らの考えを論理的に構成し、適切な表現で発表したり論述したりする意欲
- ３．他者との相互理解を図り、協調して課題解決に取り組む意欲
- ４．独創性があり、新しいことに挑戦しようとする意欲

●国際学部 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

グローバル社会で生き抜くコミュニケーション能力と人間力を身につけ、地球規模で生ずる様々な問題を把握し、それに対処していける人材、すなわち高い志と倫理観を備えたグローバルリーダーを育成するという本学部の教育理念を達成させるため、以下の知識・能力・態度を身に付けている者を求め、受け入れます。

- （1）「知徳一体」の教育理念を理解し、関心を持つ者
- （2）国際学部の学習内容を理解し、関心を持つ者
- （3）国際学部での学習に必要な基礎的知識を持つ者
- （4）英語の基礎的な運用技能を持つ者
- （5）国際学部で学ぶ目的意識の強い者
- （6）目標に向けて継続的な努力を続けられる者

●経営学部 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

経営学と AI・データサイエンスの知識を活用して新たな企業価値を創造できる人材、ビジネスを通して社会課題の解決をデザインできる人材を育成するという教育目標を達成させるため、以下の知識・能力・態度を身に付けている者を求め、受け入れる。

- （1）「知徳一体」の教育理念を理解し、関心を持つ者
- （2）経営学部の学習内容を理解し、関心を持つ者
- （3）経営学部の学習に必要な基礎的知識を持つ者
- （4）情報・データサイエンス等の基礎的な運用技能を持つ者
- （5）経営学部で学ぶ目的意識の強い者
- （6）他の人々と協調してグループワークやフィールドワークを行い、相互理解を図り、能動的な活動に取り組む意欲をもつ者
- （7）独創性があり、新しいことに挑戦しようとする意欲を持つ者
- （8）高等学校時代の学習及び諸活動において成果を挙げた者

●工学部 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

社会課題を発見しそれを解決していく力を持ち、他社会の多様な価値観を尊重しつつ、その解決策そのものおよび解決までのプロセスにおいて倫理的配慮を行うことができ、個人としての取組だけではなくチームで取り組むことができる人材を育成するという本学部の教育目標を達成させるため、以下の知識・能力・態度を身に付けている者を求め、受け入れます。

- （１）基礎的な英語と数学の知識・技能を持つ者
- （２）地球規模で深刻化する社会課題を高い当事者意識をもって理解し、工学を中心とした科学技術の力をもって解決策を導き出し仲間とともに持続可能性の高い未来を創造していく志を持つ者
- （３）高い倫理観を持ち、誠実で、成長し続ける意欲を持つ者

<大学院>

● 言語教育研究科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

- （１）言語・文化とその教育について明確な問題意識を持ち、言語・文化について客観的・実証的に考える基礎的な知識と能力を有する者
 - （２）学修・研究を進める上で必要な言語能力（外国語能力を含む）と、他者の考えを尊重しつつ自分の考えを論理的に表現できるコミュニケーション能力を有する者
 - （３）研究を通じて身に付けた能力と見識を最大限に活用し、専門家としての社会的責任を果たす意思を有する者
- 上記に必要な資質の判定のために、試験を実施し、総合的に入学者として相応しいと認められた者に入学資格を与えます。

● 経済研究科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

- （１）本学の基本理念である道徳・倫理観の涵養の重要性を理解し、関心を有する者
 - （２）論理的・合理的な考え方をする基本ができている者
 - （３）経営学の基本的知識・方法論を有する者
 - （４）現実の企業経営や組織現象に関する問題意識をもち、課題発見・解決能力を有する者
 - （５）種々のステークホルダーの福利増進という視点で、経営上の問題を論じる能力を有する者
 - （６）学修・研究を進める上で必要な語学力・コミュニケーション能力を有する者
- 上記に必要な資質の判定のために、試験を実施し、総合的に入学者として相応しいと認められた者に入学資格を与えます。

● 学校教育研究科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

学校教育研究科道徳教育専攻では、道徳教育を学校教育の中核をなすものとして捉え、道徳教育のよりよい在り方への探求心を持ち、自己の品性や道徳性を磨き続ける人を求めています。

- （１）道徳教育を学校教育の中核をなすものとして捉えられる人
- （２）常によりよい在り方への探求心を持つ人
- （３）自己の品性や道徳性を磨き続ける人

上記のような方針に基づいて入学試験科目を設定し、社会人や現職教員も含め入学者選抜を行います。